

日本の伝統色、和の文様～あなたのためのお誂え～





教科書 P 6 4～6 5、8 8～8 9 資料集 P 1 4 8～1 5 1

売っている着物には大きく分けて「仕立て上がり」「仮絵羽」「お誂え」の3つがあります。

「仕立て上がり」とは既製服のこと。「仮絵羽」は仮縫い状態のことで、後から着る人に合わせて仕立て直しができる、セミオーダーを言います。そして「お誂え」とは、生地を買い、裁断から仕立てまで全て着る人に合わせて着物が作られる、フルオーダーのことです。白生地を買って、染めから全てを注文することもできます。

さて、皆さんは依頼人であり、着物を作る「和裁士」でもあります。生地を柄をデザインして、着物を作ってみましょう。

<依頼書>

依頼人氏名		■■ ■■	和裁士氏名		●● ●●
色 日本の伝統色	① 浅葱色		文様	①(和柄) 麻の葉	
	② 若竹色			②(自由) 花	
	③ 白			③(自由) 羽	
その他要望	特になし				

<受領書>

いいと思う

※ 生徒が作成したプリントを打ち直して掲載しています。